

保健体育 科目 体育

單位數： 2 單位

使用教科書：（大修館 現代保健体育 保体701

【知 識 及 び 技 能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに技能を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間考えたことを他者に伝えている。	生涯にわたって協調して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験をを通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	○スポーツテスト・陸上競技 【知識及び技能】 自己の体力の向上を目指す。 【思考力・判断力・表現力等】 全力で自己の記録に挑戦する。 【学びに向かう力、人間性等】 安全に配慮し、授業を行う。	・指導事項 試技方法 ・計測方法 ・一人1台端末の活用等ルール ・短距離（スタート練習） ・リレー（バトンパス練習）	【知識・技能】 各種目の試技方法を理解して行っている か。 【思考・判断・表現】 自己の記録の向上を意識しているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 安全に配慮し活動することができている か。	○	○	○	8
	「前期」選択種目（男女共修） バレーボール・サッカー・陸上競 技・ソフトボール・バドミント ン・卓球・バスケットボールから 種目を選択。【知識及び技能】 発展的な技能を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的な活動を実践する。	・指導事項 試技方法・練習方法 ・教材 各実施種目 ・一人1台端末の活用等ルール	【知識・技能】 各種目のルールおよび特徴を理解する。 【思考・判断・表現】 自己の技能の技能の向上を意識している か。 【主体的に学習に取り組む態度】 準備、片付け等を自主的に行う。 安全に配慮し活動することができている か。	○	○	○	16
2 学 期	「前期」選択種目（男女共修） バレーボール・サッカー・陸上競 技・ソフトボール・バドミント ン・卓球・バスケットボールから 種目を選択。【知識及び技能】 発展的な技能を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的な活動を実践する。	・指導事項 試技方法・練習方法 ・教材 各実施種目 ・一人1台端末の活用等ルール	【知識・技能】 各種目のルールおよび特徴を理解する。 【思考・判断・表現】 自己の技能の技能の向上を意識している か。 【主体的に学習に取り組む態度】 準備、片付け等を自主的に行う。 安全に配慮し活動することができている か。	○	○	○	15
	「後期」選択種目（男女共修） バレーボール・サッカー・陸上競 技・ソフトボール・バドミント ン・卓球・バスケットボールから 種目を選択。【知識及び技能】 発展的な技能を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的な活動を実践する。	・指導事項 試技方法・練習方法 ・教材 各実施種目 ・一人1台端末の活用等ルール	【知識・技能】 各種目のルールおよび特徴を理解する。 【思考・判断・表現】 自己の技能の技能の向上を意識している か。 【主体的に学習に取り組む態度】 準備、片付け等を自主的に行う。 安全に配慮し活動することができている か。	○	○	○	11
3 学 期	「後期」選択種目（男女共修） バレーボール・サッカー・陸上競 技・ソフトボール・バドミント ン・卓球・バスケットボールから 種目を選択。【知識及び技能】 発展的な技能を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的な活動を実践する。	・指導事項 試技方法・練習方法 ・教材 各実施種目 ・一人1台端末の活用等ルール	【知識・技能】 各種目のルールおよび特徴を理解する。 【思考・判断・表現】 自己の技能の技能の向上を意識している か。 【主体的に学習に取り組む態度】 準備、片付け等を自主的に行う。 安全に配慮し活動することができている	○	○	○	20
							合計 76